

## あ と が き

工業型農業は、世界から飢餓をなくすという「公約」を果たしてはいない。

工業型農業の限界と、健康や環境への破壊的な影響が明らかになってきた現在、将来の農業のあり方を真剣に考えるべきである。

アグロエコロジーは、生態学を農業システムに適用する科学である。破壊的で不健康な工業型農業にとって代わる未来の農業の姿として、その認知度は高まっている。アグロエコロジーの原則や手法には、自然生態系の仕組みが取り入れられており、それを実践することで、植物の健康や、土壌の質、作物の生産性を向上させるための強固な基盤ができる。アグロエコロジーは科学にとどまらない。それは農業の実践であり、社会運動である。そこでは、農民の知恵や経験、連帯が主役である。

本冊子は、インドネシアとザンビアにおいて、2013年と2015年の2回にわたり、第三世界ネットワーク（TWN）が主催したアグロエコロジー研修会における学習の要点をまとめたものである。アグロエコロジーの基本およびアグロエコロジーを真に持続可能な農業設計と経営に展開するための手引書として編纂した。